ダイキン工業からの共同開発案件に 対する提案による受注獲得



▶ 支援の経緯・課題

セイキョク住設㈱は、郵便ポスト、鋼製家具など板金技術を要し、 非常に工程数が多い加工品の生産を得意としており、住宅用郵便 ポストの国内シェアNo.1を実現しています。

サポートセンターのコーディネーターが入手した、ダイキン工業様のクローズ商談会案件の、「全天候対応金属筐体製造技術」のニーズについて、門真市内企業で候補を探査した結果、同社が候補に挙がったため、水面下で同社を推薦した。同社の金属板の接合加工についてダイキン工業側の関心が高く協議を進めることとなり、ダイキン工業の担当者が同社を訪問することになった。



支援内容

ダイキン工業㈱から同社への同行訪問の依頼を受け、日程調整・訪問趣旨等を説明し準備を行った。

面談日には同席を行いコーディネートを 行った。同社より会社概要、技術などを 説明し、ダイキン工業のご担当者からも あらためてニーズを説明した結果、ニー ズに合致するとの結論に至った

支援の成果

ダイキン工業㈱に対する、他の支援機関からの紹介企業の中で、ニーズに合致する技術は同社のみであった。

結果、ダイキン工業堺工場にて双方、詳細な打ち合わせを実施。その後、新型コロナの影響によりダイキン工業では訪問、面談を控える方針が出され進捗が遅れているが、2~4年計画で進められるニーズであり、まずは共同開発を行い海外向け製品対応の準備中である。

国内向けの対応は、その後になるという。

支援企業

セイキョク住設株式会社

代表取締役社長 西村 英一 創業:1964年

事業内容:金属材料を主とした設計・加工(プレス・精密板金)・塗装・組立、金型設計・製作

所在地:門真市四宮6-6-41

企業様の声

弊社の郵便ポスト向けの金属板接合加工を高く評価いただき、空調機向けの部品への応用が可能とのことで、ご紹介に感謝しています。

担当CDより

結果、商談が進捗する予定であるが、新型 コロナ禍が収まる状況待ちとなっている。